

2022 年度実施概要

学校名

糸島市立姫島小学校

採択活動名

海の豊かさを守る

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 海の豊かさを守る	3・4年	総合的な学習の時間
2.		
3.		

取り組みの概要

「海の豊かさを守る」をテーマに5つの小単元を設定し、取り組んだ。まずは、「海に親しむ活動」として磯遊びや海遊び、シュノーケリング等を行うことで、海の楽しさ、美しさ、気持ちよさなどを体感した。この体験はその後の学習の土台となる豊かな感性を育む活動となった。

次に「海を知る活動」として「姫島ミニ水族館づくり」を行った。ここでは、姫島の海の豊かさを知らせたり、海の生き物について学んだりしたことをたくさんの人に知ってもらうために水族館をつくるという目標を設定し、探究的な活動を行なった。水族館づくりでは、飼育する生き物を捕獲することの難しさや、飼育の難しさなどの様々な課題を一つずつ解決しながら、学びを深めることができた。また、マリンワールド海の中道へ行き、海の生き物がどのように飼育されているのかを学ぶことができた。さらに、ミニ水族館づくりを通して学んだことを学習発表会や海外の日本人学校とのオンライン交流で発表し、表現力やコミュニケーション能力を高めることができた。

最後に、「海の豊かさを守る」ために海洋ごみの問題（特に、プラスチックごみの問題）に取り組んだ。課題を解決するために自分たちにできることを話し合うとともに、地元の製塩所「とったん」が取り組んでいるプラスチックごみの回収とリサイクルの取組を取材した。子どもたちはプラスチックごみを使った製品づくりを体験させてもらい、集めたプラスチックごみが価値あるものに生まれ変わることができることを知った。姫島クリーンアップの活動では小中学校みんなで海岸のごみを拾い、プラスチックを集める活動を行った。

取組の中で、島内のごみ拾いを自主的に行うなど、子どもたちに主体的な行動が見られるようになった。それは、学習を通して、海が大好きになり、この素敵な海を守っていきたいという気持ちが大きくなっていった結果であると考えている。

